令和８年　第８回　武豊町教育委員会　会議録

開催日　令和８年９月１１日（木）
場　所　武豊町役場　全員協議会室
出席委員の氏名

教育長	榊原　寛二		
教育長職務代理者	森田　教夫	委員	鋤柄佐千子
委員	堤田　綾子	委員	浅野俊太郎

出席職員の氏名

教育部長	長澤　成江	学校教育課長	森田　光一
生涯学習スポーツ課長兼中央公民館長	横田　覚	町民会館事務長	森田　明男
歴史民俗資料館長	奥野　真光	生涯学習スポーツ課課長補佐	神谷　芳美
給食センター所長	小泉　勇志	学校教育課課長補佐	池田　雅史
学校教育指導主事	小田島　健	学校教育指導主事	石田　貴之

：欠席者

１．開会　午後１時３０分

２．開会宣言並びに令和８年第７回定例会　会議録の承認

（教育長）出席委員３名を確認し、会議の成立及び第８回定例会の開会を宣言します。

（教育部長）　次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

（教育部長）　特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

（教育部長）　それでは教育長報告をお願いします。

３．教育長報告

７月　９日（木）　・町定例教育委員会
７月１１日（土）　・壱町田湿地一般公開
・町青少年健全育成推進町民大会、町社会を明るくする運動推進大会
・地域クラブ発表会
ジュニア吹奏楽団ピース
富貴中合唱クラブ
武豊太鼓教室　武鼓
７月１４日（火）　・校長教委管理職会議

・武豊町生徒指導推進連絡協議会
「教育講演会」（武豊小）

7月１５日（水）　・町図書館協議会

7月１６日（木）　・５町教育長会

7月１７日（金）　・表敬訪問　ハンドボール
第 39 回全国小学生ハンドボール大会出場（７月開催）
半田市ハンドボールスクール所属　緑丘小６年

7月２２日（水）　・ものづくり教室
・点検評価委員会

7月２９日（水）　・生涯学習推進協議会

7月３０日（木）　・東海大会・全国大会激励会
【武豊中】
陸上　男子棒高跳（東海大会）（全国大会）
女子円盤投（東海大会）
女子走幅跳（東海大会）
新体操　男子団体（東海大会）　９名
男子個人（東海大会）　２名
【富貴中】
卓球　女子個人戦（東海大会）→（全国大会）
・県町村教育長協議会研修会

7月３１日（金）　・表敬訪問　硬式野球
JA 共済トーナメント　第 17 回林和男旗杯野球大会兼九州連盟創立 45 周年記念国際野球大会　出場（７月開催）
知多リトルシニア所属　武豊中３年　３名

8月　3日（月）　・知教協幹事会

8月　4日（火）　・表敬訪問　空手道
第 34 回全国中学生空手道選手権大会出場（８月開催）
男子団体形　武豊中１名、富貴中３名
女子団体形　武豊中３名
日本スポーツマスターズ 2026 空手道競技出場（９月開催）
男子形２部（５０～５９歳）
女子形２部（４５～５４歳）
女子形１部（３５～４４歳）
第 70 回全日本学生空手道選手権大会（６月開催）
男子個人組手　DivisionⅡ　名古屋学院大学２年、３年

8月　5日（水）　・学校運営研究会

8月２０日（木）　・学校給食センター「ゆめみらい」竣工式

8月２２日（土）　・武豊町立図書館　１５００万冊貸出
・ふるさとまつり（２３日まで）

8月２６日（水）　・表敬訪問　キックボクシング
アマチュアキックボクシング後楽園ホール全国大会 2026 出場（８月開催）

男子中学生クラスー40kg　武豊中３年
・表敬訪問　ボーイスカウト
第 19 回日本スカウトジャンボリー出場（８月開催）
武豊中３年
８月３０日（日）　・第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）聖火リレー
９月　８日（火）　・民生児童委員等との情報交換会（武豊小）
９月　９日（水）　・富貴小学校　学校訪問（森田委員）
９月１０日（木）　・定例教育委員会

（教育部長）　議事進行を教育長にお願いします。

４．議　　事

（教育長）　議案第 28 号「専決処分の報告」について、事務局、お願いします。

議案第 28 号「専決処分の報告」について

（小泉　給食センター所長）　資料１の説明

地方自治法第 180 号第 1 項の規定に基づき、学校給食センター新築工事（電気工事設備）請負変更契約の締結について、専決処分をしたので、同項第 2 項の規定により、議会に報告するものである。学校給食センター新築工事（機械設備工事）請負変更契約の締結についても、同様である。

（教育長）　今の件でご質問等はございますか。

（教育長）　ご意見・ご質問がないということで、採決に入ります。議案第 28 号「専決処分の報告」について、原案のとおり採択することに賛成の方は、挙手をお願いします。

＜全員挙手＞

（教育長）　本案を承認可決することといたします。

（教育長）　以上で議事を終了し、進行を教育部長にお願いします。

５．報告事項

（教育部長）　続いて、報告事項に移ります。

(1)　９月議会定例会　一般質問要旨について

（教育部長）　当日配付資料の説明

・中央公園や施設の有意義な活用について

・学校教室の照明器具照度と LED 化工事のスケジュールについて
・すべての子どもの学びの保障と個別最適化の推進について

(2)　Ｒ８武豊町教育委員会の点検・評価に対する意見および総評（Ｒ７年度分）について
（指導主事）　資料２の説明
　委員長総評にある通り、武豊町の教育行政や学校教育活動をよりよくするための提言がなされた。委員からの提言や意見を参考に、武豊町の教育行政、学校教育が充実したものになるように今後も取り組みを進める。

(3)　学校の近況について
（指導主事）　当日配付資料の説明
・各校の様子や学校行事等について

(4)　当面する行事予定について
（指導主事）　資料３の説明（９月～12 月）

６．その他
(1) 町民会館より　当日配付資料
・各種事業について

(2) 生涯学習スポーツ課より
・特になし

(3) 学校教育課より　資料４の説明
・武豊町学校給食センター竣工式および給食リハーサル実施報告

（教育部長）　それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

（教育委員）
・　先月の２０日に、学校給食センターの竣工式に出席させていただきました。 試食もいただきましたが、サバの銀紙焼きなど、とても美味しかったです。食器が新しいものに変わりましたが、有害物質を含まない、耐久性に優れたものが採用されたそうです。また、牛乳パックはストローを挿すタイプではなく、家庭で見かける普通の牛乳パックの開け方に変わっていました。昨日の富貴小学校での学校訪問で、初めて実物を見させていただきました。低学年の子どもたちには開けづらいではと思いますが、先生方が丁寧に説明していたり、教室に牛乳パックの開け方が掲示してあったり、子どもたちが困らないように学年の実態に応じて支援をしていました。今後、子どもたちが新しい牛乳パックにも慣れてくれば、普通に開けられるのではないかと思っています。
　小学校のホームページで、９月２日からの給食開始を前に、先生方が夏休み期間

中に配膳、片付け、動線など様々な視点からシミュレーションを行い、２学期を迎える準備をしている様子を拝見しました。保冷・保温が効いた食缶が導入されており、今までのものと若干大きくなったということで、安全な運び方や給食台に載せる必要な人数など細部まで考えていただいていることに、とてもありがたく感じました。

竣工式では、学期ごとに異なる町内の味噌蔵の味噌を使用した給食の提供を行うとの説明があり、武豊町ならではの取組だと感じました。味噌、醤油、酒、酢などの発酵文化が盛んな知多半島で、体験を通して学ぶ機会があれば、子どもたちには積極的に参加していただき、発酵文化についての知識を深めてほしいと思いました。最新の衛生基準を満たすシステムや、給食を作る過程の円滑な動線、最新の調理器具で、これまで以上に子どもたちが安全で安心できる美味しい給食をいただけることに感謝いたします。 また、調理過程を見学できる通路や学習できる部屋も配置されているということで、命への感謝、食文化などについて学ぶことができます。今後は、地元の野菜や有機野菜を使用した給食の提供、食育にも学校給食センターが活用されることを期待いたします。

（教育委員）

・　私も学校給食センターの竣工式に参加させていただきました。衛生面に配慮された施設で、調理場も子どもたちが見学できるようになっていました。また、タブレットにも調理場が映し出され、手元が見られるようになっています。見学をしに行く子どもがワクワクしそうだと思いました。学校給食センターが新しくなったことに伴い、食器も新しくなりました。食器の配置が保育園の食器の配置とよく似ているので、園児が就学してからも戸惑うことなく給食を開始できるのではないかと感じました。竣工式の給食の試食の時に、校長先生方とお話をする機会がありました。武豊町の栄養教諭の先生が、学校での栄養指導の合間に、学校給食センターの計画や準備を進めていたという話を聞き、多くの方が学校給食センターの建設に関わってきたことが分かりました。武豊町にとって大変貴重な人材だと思います。改めて、関わってくださった全ての人に感謝の気持ちでいっぱいです。
・　最近、大雨による被害が全国各地で発生しています。先日も愛知県内で、雨の被害を受けていました。武豊町では大きな被害の報告は聞いておりませんが、名古屋市や名古屋市近郊では、学校から帰宅することができない高校生や大学生がいたそうで、中には、学校に一泊させてもらった学生もいるそうです。先ほどの学校給食センターは、災害時にも活用できるということなので、武豊町にとっての財産だと感じます。
・　２学期がスタートした９月１日に、学生が亡くなるという大変悲しい報道がありました。先生方には、夏休み明けの子どもたちの様子をしっかり見ていただき、子どもたちと向き合うの中で、たくさん行事のある２学期を前向きな気持ちで活動できるように、ご指導をお願いしたいと思います。

（教育委員）

・　最近、中国産野菜のホルマリン漬けの報道がありました。先ほど、他の委員から

もお話がありましたが、武豊町の給食は地産地消を取り入れているので、食の安全が守られていると思います。給食センターの方には、今後も子どもたちの健やかな成長のために、安全でおいしい給食の提供をお願いします。

・　以前からお願いしていたことではありますが、年長時から給食後のフッ素洗口が始まるという話を聞きました。子育て支援課の方や保育園の先生方は大変だと思いますが、今までは小学１年生の担任の先生の負担は軽減されるのではないかと思います。今後も継続していくとよいと思います。

・　テレビの報道でありましたが、夏休みに名古屋市中村区で、生理についての講習会があったそうです。参加者は、ほとんどが女性で、男性の先生の参加者が１人だけだったのは残念に感じました。参加した男性の先生は、意外と知らないことがたくさんあったとお話をされていました。可能であれば、男性の先生も教育の一環として捉えていただき、このような講習会に参加できるような機会があるとよいと思います。

・　先ほど他の委員からもお話がありましたが、９月１日に 15 歳の男の子、８月 23 日に 13 歳の女の子が、自ら命を絶ってしまいました。その子はその子なりに考えての行動だったとは思いますが、少しでもそういう子が減らせれるとよいと思いました。

・　テレビ番組で、障がいや病気のある子どもの兄弟、いわゆる「きょうだい児」の特集をやっていました。このきょうだい児の心の内を読み取るのはなかなか難しく、この子どもたちは自分がいろいろなことをやっても周りが自分に関心をもってくれないという感情があるそうです。いわゆる障がいや病気のある子どもの方に大人の関心が向きがちになるので、自分はちょっと疎遠になっているのではないかと思っていることが多く、それを辛いと感じる子が 61%いたそうです。ただ、その子どもたちに聞くと、そう感じてしまうことに対して罪悪感があるそうです。自分が健康だから、健常だからということで、きれい事を言わなくてはいけないということに囚われてしまう、そういう心の呵責の部分があるとのことです。もう少し踏み込むと、きょうだい児である子どもたちの考えは、親が亡くなった後はその子の面倒を自分がみていかなきゃいけないという気持ちももっているということでした。周りの大人がそういう子どもたちに、気遣いができるとよいと考えさせられました。

・　インフルエンザが、例年より早く流行しているそうです。受験生にとっては、インフルエンザに罹患してしまい、何日も勉強ができないような環境になると、気持ち的に焦ってしまうなど、精神的に辛い思いをすることがあると思います。これからの季節は特に、手洗い、うがいなど、基本的な予防の徹底をしていただき、受験生だけではなく、周りも含めてインフルエンザの対策を取っていただけるとありがたいです。

（教育部長）　ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

（一同）　ありがとうございました。

令和　　年　　月　　日

署　名

作成者　　小田島　健